

1 現状と課題

福岡市の案内サインの現状と課題を次に示す。

(1) 顕在性に関する課題

色彩、ピクトグラム形状・配色等に一貫性がなく、サインの意味が直感的に理解しにくくなっている。



(2) 視認性に関する課題

小さい文字で多くの文章が掲載されている、日本語以外の表記がないなど、サインに記載された情報が分かりにくくなっている。



(3) 景観性に関する課題

背景色の色使いや、統一されていない文字書体やレイアウト、紙の貼付等による対応や老朽化などにより景観へ調和しにくくなっている。



2 案内サインの改善の方向性

案内サインの現状・課題を踏まえ、すべての人に分かりやすいデザインへの統一を進めていくことで、「顕在性に関する課題」「視認性に関する課題」「景観性に関する課題」の改善を図る。